

株式会社日の出組 創業120周年 挨拶

おかげさまで創業120年
Growing×Glowing ～持続可能な暮らしを育む企業～

弊社は、西暦2020年をもって創業120周年を迎えました。

曾祖父が西暦1900年の創業以来、曳家業から業をはじめ、祖父の代より建築・土木業をはじめ、大東を基盤に誠実、親切、信用をモットーにこれまで会社経営を続けてまいりました。

これも偏にお客様、協力業者、関係者の皆様方のご支援、ご協力ご指導の賜物と心より深く感謝申し上げます。

先代社長が13年前に他界し、その後を私が39歳で引き継ぐことになり、引き継いだ当初は戸惑いの日々でしたが、現在顧問の叔父、専務取締役の弟、社員の皆、そしてお客様、関係各位に支えて頂きながら現在に至っています。昨年には、宅建許可を取得し今後は不動産業にも力をいれていこうと考えています。

伝統と歴史は、お金で買うことができない素晴らしい価値です。先人たちが築いてきたかけがえのない価値を今後も継続して行き、地域で光る企業になるために、人を育てていきたいと思っております。

「企業は人なり」と経営者の神様 松下幸之助が言った言葉です、私たちの仕事は工場の中で機械が自動で組み立てするわけでもなく、在宅ワークでできる仕事でもありません。人が介在しないと成立しない業種であり、人間力による部分が大きくウェイトを占めます。社員の成長こそが会社の成長に繋がっていくと思っております。また、協力業者の方々の成長も不可欠です。

今後は、社員・協力業者の成長できる仕組みづくりを作っていく、さらなる高みを目指し社員一同より一層努力していく所存でございます。

さて現在、私たちを取り巻く環境は、まさに大きな転換期を迎えております、今年に入り中国武漢から発症した新型コロナウイルス感染症は、世界をのみこみ世界経済を混乱させました。そんな中でも、人々は様々な工夫をして社会活動の継続をしてきました。私たち建設業界もピンチをチャンスと捉えて、IoT やビッグデータ、AI (人工知能)、VR (仮想現実) といった様々な技術が、私たちの生活を劇的に変えようとしています。携帯電話の5G (第5世代通信) への進化により、更に活用の幅は広がる事が予想され、今や世界中で次々と新しい価値観が生まれる時代になっていきます。技術革新が画期的に進む一方で、日本における少子高齢化の急速な進展、雇用環境の変化、格差の拡大、資材高騰、事業継承の問題、気候変動による自然災害等、新型コロナのような未知な感染症、様々な課題として直面しています。

弊社は、従来の経済成長のみを追求するのではなく、ICT技術を取り入れながら、環境や地域に配慮し、人・企業・社会・地球全体が持続的に発展していこうという考えにシフトし、「SDGs (Sustainability Development Goals) ・持続可能性」をキーワードとして、建設業を通して自然と環境を大切にすると共に、人にやさしく、ゆとりある暮らしの実現をめざして、新たな挑戦を続けなければならないと強く感じております。

これまでの会社の成り立ちを今一度考え、感謝の気持ちと謙虚さを忘れず、お客様に喜んで頂けるよう、将来に向けて多様なニーズへ対応できるよう、社員一同実践したいと思っております。

最後になりますが、今後ともお客様・協力業者・関係各位・地域社会の皆様方のご指導ご鞭撻ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社日の出組 代表取締役
東村 正剛



おかげさまで創業120年



Growing×Glowing
～持続可能な暮らしを育む企業～